

福崎 春日山散策のみち

第56回テーマ： 近畿自然歩道の魅力

講演内容

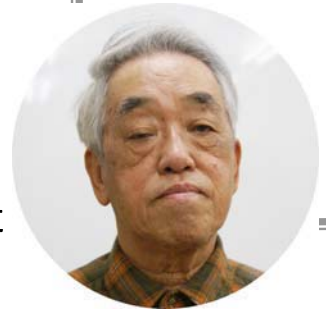
- ①兵庫県内に広がる近畿自然歩道
- ②自然歩道を歩いて～
お奨めどころ「ベスト5」
- ③六甲山の自然歩道を
もっと生かそう

実施日：平成19年11月17日（土）

午前10時～12時00分

場所：六甲山自然保護センター

レクチャールーム



講師：蓮沼 良造さん
プロフィール

1931年生まれ、76歳、東京都出身。時事通信社、神戸市社会教育委員会、(財)兵庫県公園協会理事、兵庫県長距離自然歩道調査検討委員会委員長など歴任。現在、近畿自然歩道文化クラブ兵庫会長など

常陸宮同妃両殿下をお迎えしました

11月17日朝、平成19年度自然公園ふれあい全国大会のご来賓で常陸宮同妃両殿下が当セミナーを見学なさいました。セミナー参加者と関係者一同が、緊張した面持ちでお迎えしました。

両殿下は落ち着いた様子で熱心に蓮沼講師の話をお聞きにられました。妃殿下は、参加者の女性に気さくに声をかけ、質問をされていました。



常陸宮同妃両殿下

こつこつ歩き続けた自然歩道

講師の蓮沼さんは現在近畿自然歩道文化クラブ兵庫の会長をされています。近畿自然歩道兵庫県内ルートの日コース65のうち約9割にあたる57コースを4年間、毎月第3日曜日に歩かれています。

現在までにクラブ全員で歩いた距離は500km強でJR東海道線に置き換えると、三ノ宮駅から神奈川小田原市を少し越えた二宮駅の200m手前まで達していることになるそうです。



六甲山から有馬へ進む

安心して利用できる“みち”づくりを目指す

近畿自然歩道文化クラブ兵庫では、これまで歩いた一日コースについて、自然歩道を歩く人のために現地までのアクセスの状況や案内表示等の設置状況、道路の現状等の実態把握を行なっています。この間、7000枚にもものぼる写真や踏査の結果を兵庫県自然環境保全課にそのつど報告しています。

“自然歩道の応援団”として県民の視点に立って誰もが気軽に、安心して利用できる“みち”の実現を目指して自主的に活動しています。

貴重な経験ができました

今回は六甲山で活動している市民団体が皇族をお迎えするという、記念すべき市民セミナーになりました。事前準備に2ヶ月近くかけてきましたが、県民あげての行事に協力できたのを光榮に思い喜んでいます。

お世話いただいた兵庫県神戸県民局と関係者の方々、ご尽力いただいた会員の皆様に改めてお礼を申し上げます。

※詳しくは、1. 2ページをお読みください。

参加の感想 山下 昌人 さん

近畿自然歩道の魅力についての講演に大変興味を覚えて参加しました。兵庫県内だけでも山陽路、淡路島、日本海沿岸、子午線円山川と4ルート、65のコースの自然歩道が設けられていると伺い、何コースかアタックしてみたいと思いました。



セミナー当日は常陸宮ご夫妻がセミナーにお立ち寄りになられて、短時間ではありましたがご一緒に受講できましたこと大変感激しました。

【助成金をいただいている機関】

コベルコ環境保全基金、セブン-イレブンみどりの基金
ひょうご環境保全創造活動、コープこうべ環境基金

主催：六甲山自然保護センターを活用する会

協力：兵庫県立人と自然の博物館

後援：兵庫県神戸県民局 灘区役所 神戸市教育委員会